

1カ月の学習サイクル

紙で学習



タブレット端末等で学習



★マークがついた教材・サービスは、トータル指導プランのみでご提供いたします。

最難関 **難関** マークがついた教材・サービスは、「最難関」「難関」レベルで取り組んでいただく内容が異なります。

※このページに掲載している教材・サービスのデザイン・仕様は変更する場合があります。

反復練習 〔国語・算数〕

毎日練習ブック



要点学習

要点



「要点」は単元学習の内容理解の第1ステップ。「授業映像」「授業ノート」の併用で、重要ポイントがよりわかりやすく、記憶に残りやすくなります。
※カリキュラム学習が終了しているため、「確認問題」はありません。

問題演習

練習問題★

最難関 **難関**



実際に手を動かしてさまざまな難度の問題に取り組み、「紙と鉛筆」で解答を作成。くわしく丁寧な解説を読み込み、より深い知識や解法を確実に定着させます。

「**最難関**」レベルを受講している人は、**最難関**マークのついている問題や、「Z会からの挑戦状」にも挑戦しましょう。



最難関マーク

国語と算数でさらに演習量を積みたい方のために、「プラス特訓」回を設けています。月例テスト提出後に取り組んでください。

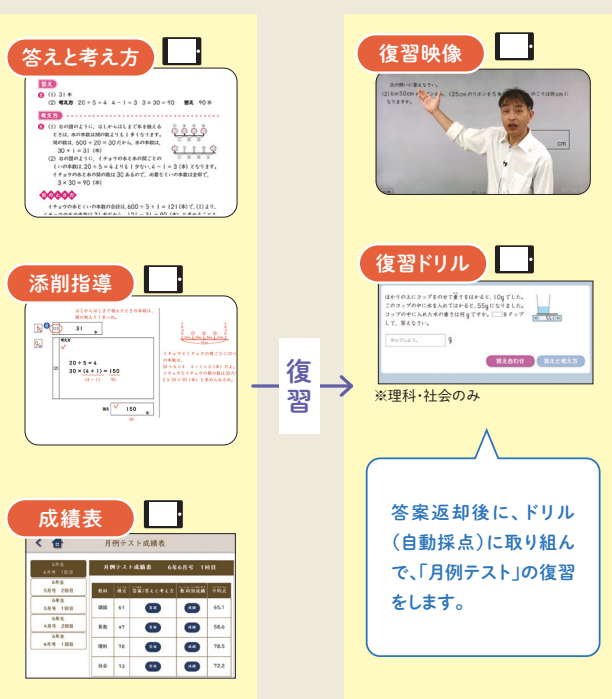
答案作成力養成

月例テスト〔提出課題〕★

最難関 **難関**

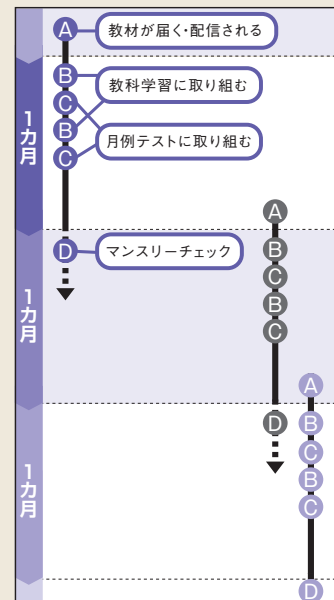


単元学習の総仕上げとして取り組む提出課題の「月例テスト」では、練習問題と同レベルの類題のほか、より発展的な問題を出題。添削指導と成績表で弱点を把握し、確実な復習につなげます。



答案返却後に、ドリル（自動採点）に取り組んで、「月例テスト」の復習をします。

3カ月の学習サイクル



★
マンスリーチェック

翌月5日ごろに前月のお子さまの学習完了率などの学習状況を配信し、さらに「Z会学習アドバイザーからのお知らせ」で今後の学習に向けて指導していきます。保護者の方へ情報提供も行っていますので、毎月必ずご確認ください。

※6年生の月例テストは月2回です。このため、1カ月の学習サイクルは「A→B→C→B→C→D」です（上図）。6年生の合格力完成期は、模試や志望校の過去問題に取り組む時間を確保するため、1カ月分の教材は3週間で終わらせるようにしましょう。

トータル指導プラン 1カ月の学習時間

※映像の視聴時間は含みません。
※1日あたりの学習時間は、4教科受講し、1カ月分を25日間で取り組んだ場合の平均です。

6年生 合格力完成期(8-12月) 1日あたり約 130分

	国語	算数	理科	社会
要点	60分×2回	70分×8回	70分×6回	70分×6回
練習問題	60分×6回			
月例テスト	60分×2回	60分×2回	40分×2回	40分×2回
月例テストの復習	30分×2回	30分×2回	30分×2回	30分×2回
毎日練習ブック	10分×10回	10分×10回	—	—
プラス特訓	60分×2回	70分×4回	—	—
	80分×2回		—	—
合計	17時間20分	18時間40分	9時間20分	9時間20分

6年生 合格力完成期(1月) 1日あたり約 130分

	国語	算数	理科	社会
要点	—	70分×6回	—	70分×3回※1
練習問題	60分×6回		70分×6回	50分×3回※2
月例テスト	60分×2回	60分×2回	40分×2回	40分×2回
月例テストの復習	30分×2回	30分×2回	30分×2回	30分×2回
毎日練習ブック	10分×10回	10分×10回	—	—
プラス特訓	60分×4回	70分×6回	—	—
	80分×2回		—	—
	—		—	—
合計	17時間20分	18時間40分	9時間20分	8時間20分

※1 社会時事関連 ※2 入試直前演習

要点集中プラン 1カ月の学習時間

※映像の視聴時間は含みません。

6年生 合格力完成期(8-12月)

	国語	算数	理科	社会
要点	40分×2回	35分× 8回	40分×6回	20分× 6回
練習問題	40分×4回	—	—	—
合計	4時間	4時間40分	4時間	2時間

6年生 合格力完成期(1月)

	国語	算数	理科	社会
要点	—	20分× 6回	—	40分× 3回※1
練習問題	40分×6回	70分× 1回	25分× 6回	50分× 3回※2
合計	4時間	3時間10分	2時間30分	4時間30分

※1 社会時事関連 ※2 入試直前演習

6年生 8月号 「総復習ドリル」★

6年生の8月号では、全分野の知識を確認するための「総復習ドリル」をご提供します。「Z会小学生アプリ」上のドリルで、隙間時間にも気軽に取り組むことができます。
夏以降の入試本番に向けた実戦的な学習が始まる前に、夏休みのうちに「総復習ドリル」に取り組んで、7月までのカリキュラム学習での抜けめれをなくしておきましょう。